

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	生活ホーム補助事業	所管	保健福祉部 障害福祉課
			TEL 2998-9116

事業の目的 (何の為に 行うか)	知的障害者の社会的な自立を助長するため。
------------------------	----------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	療育手帳所持者	対象とした数	961	人
		実際に 利用した数	17	人

活動の内容	(何を したか)	市内の生活ホーム(「北秋津ホーム」、「小手指ホーム」及び「クローバー中新井」)に対し、入所者数に応じ補助金を交付する。 市外の生活ホーム(「おぶすま」、「ピアハイム」、「カナリヤ」、「上柴」)に対し、入所者数に応じ委託料を支払う。 市内及び市外の生活ホームに入所している者に対し、家賃の一部(3万円を越える額)を補助する。							
		活動実績	項目名	市内施設定員数	17	項目名		項目名	
			単位	人		単位		単位	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	14,533	14,943	15,413	45.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	障害者計画目標数に対する 市内施設定員数の割合	市内施設定員数÷障害者計画目標数× 100	100	28.3	28.3
			単位	%	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他〔 〕	終了
	予算	現状どおり 増額 減額 終了						

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	040300	TEL	2998-9116
事業コード	生活ホーム補助事業	保健福祉部 障害福祉課				
040300		グループ	総務担当			
開始年度		平成	8	年度	→	終了年度
		平成		年度		

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市障害者計画			所沢市知的障害者共同生活援助等家賃補助事業実施要綱(障害福祉課)、生活ホーム事業実施要綱(埼玉県)
	関連・類似事業	グループホーム委託(補助)事業(障害福祉課)			
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かになで健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	4節 障害者福祉
		中柱	2 福祉施策の充実	小柱	(3)施設利用サービスの充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 26 位			・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ				
	コード	3261	事務事業見直しの推進	コード	
	事業開始の背景	自立した生活を望みながらも、家庭環境や住宅環境によりそれができない障害者に対し、自立した生活の場を提供するために導入された。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	知的障害者の社会的な自立を助長するため。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方						
	療育手帳所持者			事業の利用者						
	対象数	単位	平成 18 年度	938	人	利用数	単位	平成 18 年度	16	人
			平成 19 年度	961	人			平成 19 年度	17	人
	事業の具体的な内容及び実施方法									
	市内の生活ホーム(「北秋津ホーム」、「小手指ホーム」及び「クローバー中新井」)に対し、入所者数に応じ補助金を交付する。市外の生活ホーム(「おぶすま」、「ピアハイム」、「カナリヤ」、「上柴」)に対し、入所者数に応じ委託料を支払う。市内及び市外の生活ホームに入所している者に対し、家賃の一部(3万円を超える額)を補助する。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					
	障害者自立支援法における障害福祉サービスの体系への移行について協議を行った。					

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		14,229	14,533	15,780	
	決算(見込み含む)		14,229	14,943		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費		0.05 人	460	0.05 人	470
	公債費					※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	事業費合計		14,689	15,413		
	財源内訳	一般財源		7,944	9,340	9,707
		国・県支出金		6,745	6,073	6,073
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		43.5	45.5			
利用数一単位あたり(単位:円)		918,062.5	906,629.4			

⑥指	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	市内施設定員数	実績による	人		16	17	17
成果分析	障害者計画目標数に対する市内施設定員数の割合	市内施設定員数÷障害者計画目標数×100	%	目標値	100	100	100	
				実績	26.6	28.3		実績値の拡大を図る1
				達成率	26.6	28.3		実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	新体系への移行について		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	市内施設の利用者を	指標の目標値に	平成23年度
	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	知的障害者が社会において自立して生活することを支援するため、今後も継続して行うべき事業である。障害者自立支援法における障害福祉サービスの体系への移行については、引き続き検討を行う。		
	評価日	記入者職氏名 障害福祉課長 森田 昇		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
		評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	評価日							

⑩個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	◎個別計画				
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	基本目標				
主要課題					
施策の方向					